

警 防 編

車両の配置状況	3 8
消防水利の状況	3 8
消防機材の配置状況	3 9
火災の概要	4 0
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	4 1 ~ 4 2
原因別の出火件数	4 3
火災件数 10 年の推移	4 3
救急の概要	4 4
市町村別の救急状況	4 5
月別、時間別の出場件数	4 6
年齢別、程度別、月別の搬送状況	4 7
程度別の搬送状況	4 8
救急出場件数 10 年の推移	4 8
応急手当の普及啓発活動状況	4 9
救命スタッフのいる事業所認定制度	4 9
救助の概要	5 0
月別、市町村別の出動件数	5 0
発生場所別の出動件数	5 1
事故種別比較表	5 1
出動人員、活動人員	5 2
救助出動件数 10 年の推移	5 2
通信指令系統図	5 3
119 番着信状況	5 4
医療機関案内状況	5 4

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種	配置先	消防本部	消防署					合計
			本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	
指揮車			1					1
水そう付ポンプ車			1	1	1	1	1	5
ポンプ車			1		1			2
化学車			1					1
はしご車			1					1
救助工作車			1					1
司令車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			2	1	1	1	1	6
資材運搬車			2					2
防火広報車		1						1
人員輸送車		1						1
その他の車両		3	1					4
合計		5	12	3	4	3	3	30

消防水利の状況

種別 市町村	消火栓	防火水そう		井戸		プール 20t以上	合計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市 (旧甘木市)	437	197	31	74	10	13	762
朝倉市 (旧杷木町)	153	63	7		2	5	230
朝倉市 (旧朝倉町)		93	7	18	2	1	121
東峰村	11	53	4			2	70
筑前町	359	273	24	1	1	8	666
合計	960	679	73	93	15	29	1,849

消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	3	1	1			5
	三連はしご	2	1	1			4
	空気式救助マット	1					1
	救命索発射銃	1					1
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	2	1	1	1	1	6
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	6	2	3	2	2	15
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	6	2	2	2	2	14
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	26	4	7	4	4	45
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	2					2
	船外機	3					3
	投光器一式	6	1	2	1	1	11
緩降器	3	1	1	1		6	
化学防護服	4					4	
充電式油圧救助器具	2	1	1	1	1	6	
エアータント	2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	4	1	1	1	1	8
	自動体外式除細動器	4	2	2	2	2	12
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	3	1	1	1	1	7
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	自動心臓マッサージ器		1		1	1	3
	喉頭鏡・マギール鉗子	6	1	1	1	1	10
	室内紫外線殺菌装置		1				1
	室内オゾン殺菌装置	1	1	1	1	1	5
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成28年中の出火件数は30件で、前年より2件の増加となり、これは、月平均2.5件、12日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると、建物火災20件（66.7%）、車両火災5件（16.7%）、その他火災4件（13.3%）、林野火災1件（3.3%）となっています。

損害額は72,893千円で、前年より38,070千円の減少となりました。また、火災により13世帯44人がり災し、負傷者5名が発生しています。

項	目	単位	平成28年	平成27年	比較（▲減）
	火災発生件数	件	30	28	2
内 訳	建物火災	件	20	19	1
	林野火災	件	1	1	
	車両火災	件	5	4	1
	その他火災	件	4	4	
総	損害額	千円	72,893	110,963	▲ 38,070
内 訳	建物損害額	千円	72,124	108,976	▲ 36,852
	（内収容物損害額）	千円	20,098	38,230	▲ 18,132
	林野損害額	千円		929	▲ 929
	車両損害額	千円	706	394	312
	その他損害額	千円	63	664	▲ 601
	建物焼損床面積	m ²	2,398	1,245	1,153
	建物焼損表面積	m ²	89	18	71
	林野焼損面積	a	10	77	▲ 67
	焼損棟数	棟	27	32	▲ 5
	り災世帯数	世帯	13	27	▲ 14
	り災人員	人	44	61	▲ 17
	死者数	人		1	▲ 1
	負傷者数	人	5	6	▲ 1
	一月平均火災件数	件	2.5	2.3	0.2
	出火率	件	3.5	3.2	0.3
	管内人口	人	86,622	87,275	▲ 653

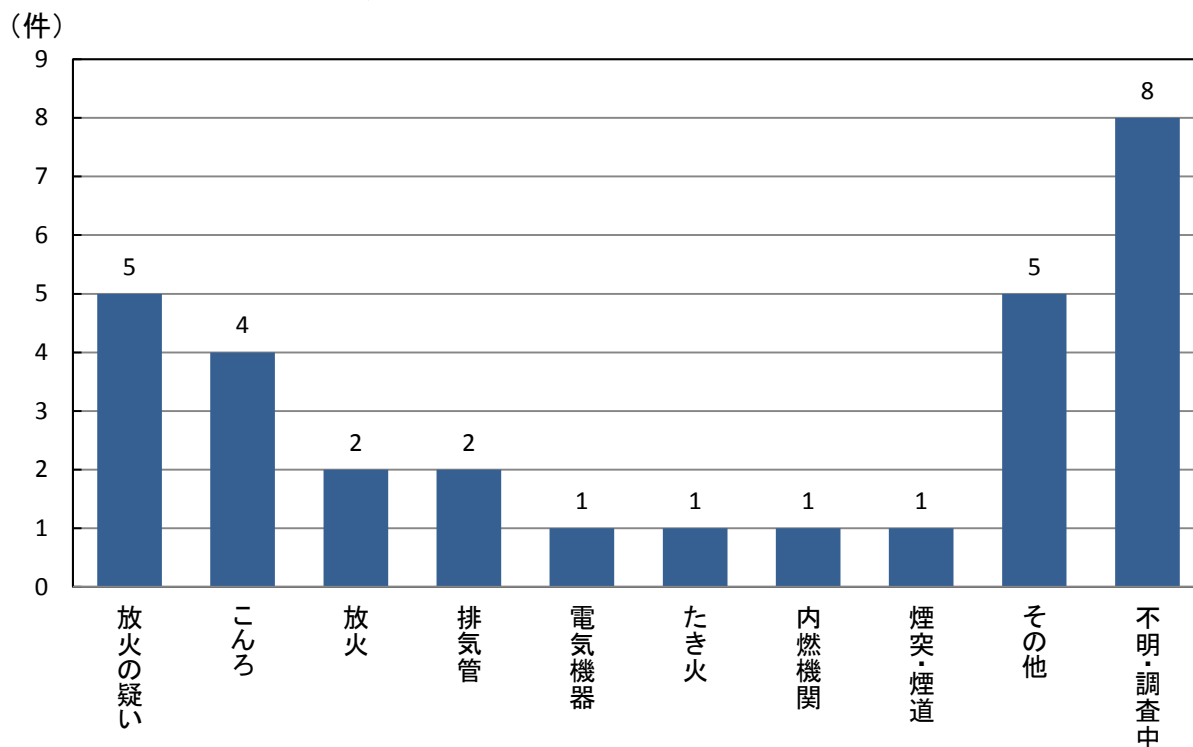
（注）出火率は人口1万人当たりの出火件数（人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口）

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

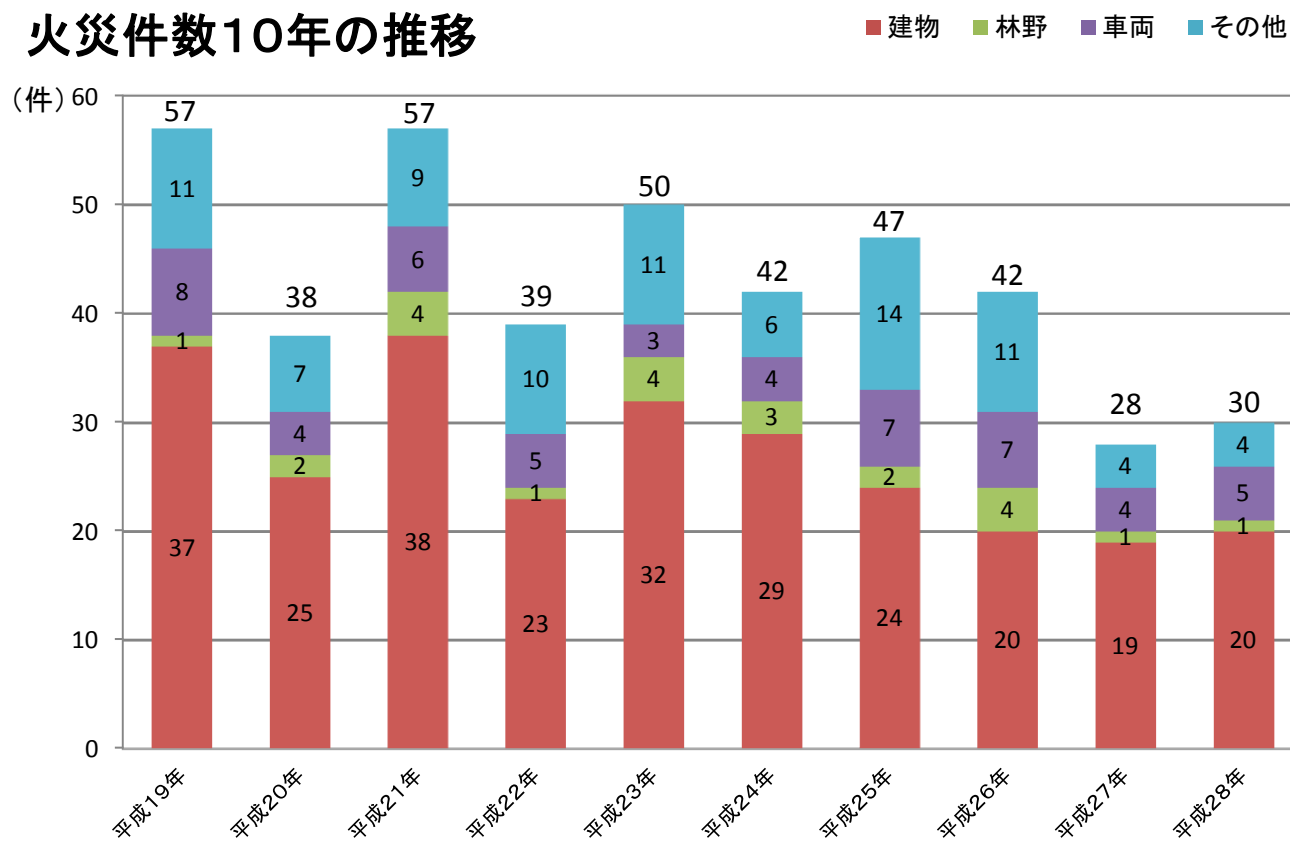
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	(内収容物損害額) (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	27	13	10		2	1	49,318	48,440	3,525	955	8
	28	20	13	1	3	3	32,308	31,901	11,164	1,159	36
東峰村	27	6	3	1	1	1	47,665	46,581	20,843	288	10
	28	2	1		1		6,497	6,465	219	148	
筑前町	27	9	6		1	2	13,980	13,955	13,862	2	
	28	8	6		1	1	34,088	33,758	8,715	1,091	53
合計	27	28	19	1	4	4	110,963	108,976	38,230	1,245	18
	28	30	20	1	5	4	72,893	72,124	20,098	2,398	89
1月		3	2		1		6,712	6,662	1,295	299	
2月		1	1				1,078	1,078	249	22	
3月		5	3	1		1	16,797	16,774	1,148	322	1
4月		6	5		1		21,239	20,958	8,425	299	36
5月											
6月		3	2			1	4,004	4,004	1,320	126	
7月		3			2	1	232				
8月		2	1		1		4,534	4,521	635	180	
9月		2	1			1	16,950	16,780	6,484	618	52
10月		2	2				47	47	47		
11月		2	2				1,293	1,293	488	532	
12月		1	1				7	7	7		
合計		30	20	1	5	4	72,893	72,124	20,098	2,398	89

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り 災 世 帯 数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
		214	5	664	20	5	1	7	7	22	15		7	41	1	6
	9	344	3	63	17	5	3	4	5	6		1	5	27		1
929	77	155	1		6	3		2	1	1	1			6		
	1	32	1		1	1				1	1			1		1
		25	1		6			1	5	4			4	14		
		330	2		9	3		3	3	6	1		5	16		3
929	77	394	7	664	32	8	1	10	13	27	16		11	61	1	6
	10	706	6	63	27	9	3	7	8	13	2	1	10	44		5
		50	1		3	1			2	2			2	7		1
					1		1									
	10			23	3	2		1		3	2		1	4		2
		281	1		8	2	1	3	2	2			2	16		
					2		1	1		2		1	1	4		
		232	2													
		13	1		2	2										
		130	1	40	3	1		2		1			1	1		2
					2				2	1			1	4		
					2	1			1	1			1	3		
					1				1	1			1	5		
	10	706	6	63	27	9	3	7	8	13	2	1	10	44		5

原因別の出火件数



火災件数10年の推移



救急の概要

平成28年中の救急出場件数は3,953件で、前年に比べて179件の増加となりました。これは1日平均10.8件（前年10.3件）で約133分に1件の割合で出場し、管内住民の約23人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,361件（59.7%）、一般負傷592件（15.0%）、転院搬送494件（12.5%）、交通事故351件（8.9%）、その他155件（3.9%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成28年	平成27年	比較（▲減）		
出場件数	3,953	3,774	179		
搬送件数	3,702	3,566	136		
不搬送件数	251	208	43		
出場の件数の内訳	火災	5	6	▲ 1	
	自然災害	1		1	
	水難				
	交通事故	351	402	▲ 51	
	労働災害	70	83	▲ 13	
	運動競技	18	24	▲ 6	
	一般負傷	592	603	▲ 11	
	加害	13	9	4	
	自損行為	41	32	9	
	急病	2,361	2,144	217	
	その他	転院搬送	494	465	29
		医師搬送			
		資器材搬送			
その他		7	6	1	
搬送人員	3,752	3,611	141		
傷病程度	死亡	74	65	9	
	重症	617	565	52	
	中等症	1,857	1,783	74	
	軽症	1,203	1,197	6	
	その他	1	1		
1日平均出場件数	10.8	10.3	0.5		
1隊平均出場件数	791	755	36		
救急車利用率	管内住民約23人に1人	管内住民約24人に1人			
管内人口	86,622	87,275	▲ 653		

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出場件数	2,682	92	1,170	9	3,953	
搬送件数	2,514	81	1,101	6	3,702	
搬送人員	2,535	82	1,128	7	3,752	
出場の内訳	火災	2	1	1	1	5
	自然災害			1		1
	水難					
	交通事故	189	12	142	8	351
	労働災害	52	1	17		70
	運動競技	13		5		18
	一般負傷	399	15	178		592
	加害	10		3		13
	自損行為	32	1	8		41
	急病	1,560	59	742		2,361
その内訳	そ の 他					
	転院搬送	421	1	72		494
	医師搬送					
	資器材搬送					
傷病程度	その他	4	2	1		7
	死亡	57	2	14	1	74
	重症	427	14	175	1	617
	中等症	1,282	43	531	1	1,857
	軽症	769	23	407	4	1,203
その他			1		1	
1日平均出場件数	7.3	0.3	3.2	0.02	10.8	
各市町村人口	54,737	2,237	29,648		86,622	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

月別、時間別の出場件数

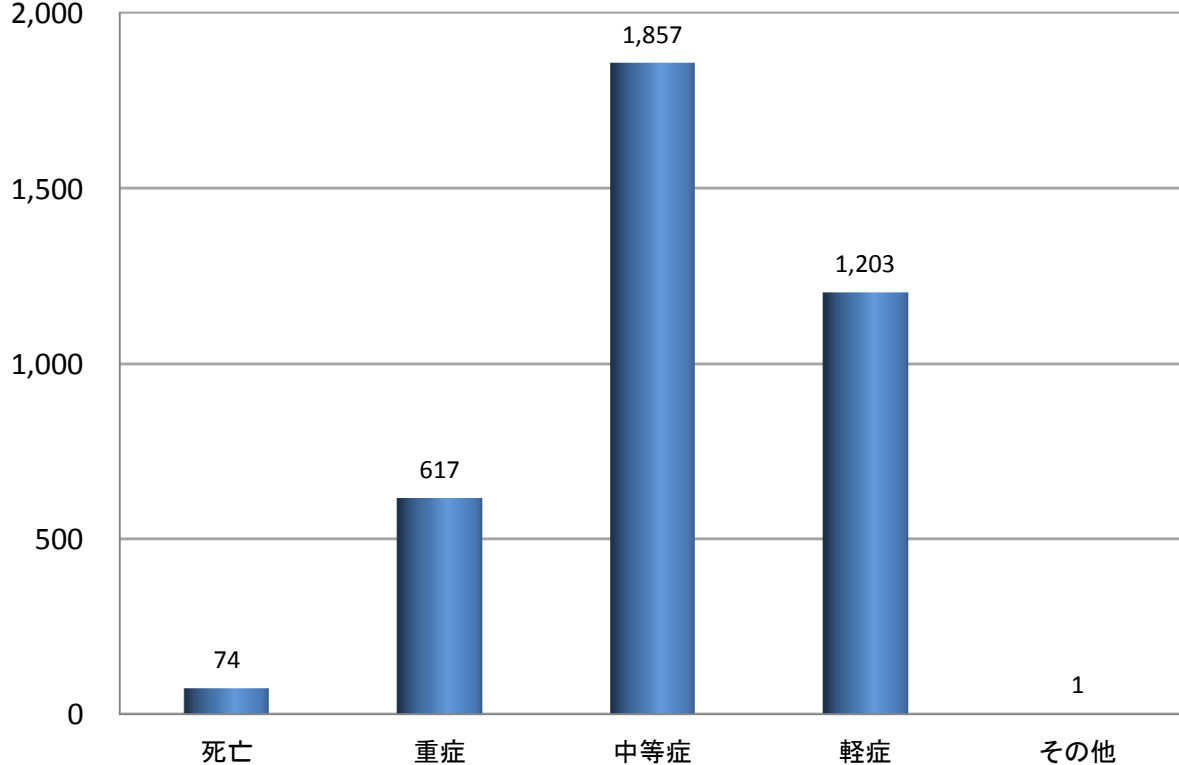
種 別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	360	2			19	7	1	53	1	3	222	51			1
2 月	302				31	8	1	40	1	3	170	46			2
3 月	312	2			16	1		56	2	2	193	40			
4 月	298		1		31	3	3	31	1	4	180	44			
5 月	323				32	4	2	52		5	197	31			
6 月	308				16	7		52		6	187	40			
7 月	354				26	6	4	49	2	6	221	39			1
8 月	344	1			27	10	1	55		2	206	40			2
9 月	317				34	3	1	39	2	6	189	43			
10 月	321				31	6	1	58	1	2	187	34			1
11 月	332				46	7	1	47	3	1	188	39			
12 月	382				42	8	3	60		1	221	47			
合 計	3,953	5	1		351	70	18	592	13	41	2,361	494			7
0 ~ 2	150		1		6			11		1	121	9			1
2 ~ 4	124				4	1		9	2	4	100	3			1
4 ~ 6	132	1			7			14			104	5			1
6 ~ 8	256				40	1		33	1	8	170	3			
8 ~ 10	471	1			36	15	1	95		2	253	67			1
10 ~ 12	474				40	16	6	66		3	251	92			
12 ~ 14	458				38	12	4	74	1	1	242	85			1
14 ~ 16	408	2			46	14	2	67	1	4	199	73			
16 ~ 18	414				62	5	3	64	1	3	202	74			
18 ~ 20	471				48	3	1	64		8	306	41			
20 ~ 22	356	1			19	1	1	57	5	3	240	27			2
22 ~ 24	239				5	2		38	2	4	173	15			

年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,752	3	1		368	67	19	548	12	27	2,219	487			1
年齢別	新生児	1						1							
	乳幼児	169				15		41			103	10			
	少年	100				21		13	1		46	7			
	成人	1,137	1			214	53	4	84	7	22	617	134		1
	高齢者	2,345	2	1		118	14	2	410	4	5	1,453	336		
程度別	死亡	74				3	1		16		4	48	2		
	重症	617				41	12	2	105	1	3	322	130		1
	中等症	1,857	2			104	35	6	236	5	12	1,142	315		
	軽症	1,203	1	1		219	19	11	191	6	8	707	40		
	その他	1				1									
月別	1月	330	1			16	7	1	49		2	206	48		
	2月	297				34	8	1	39	1	3	164	46		1
	3月	296	2			19	1		51	2	2	180	39		
	4月	282		1		27	3	3	28	1	3	173	43		
	5月	306				35	4	2	47		2	185	31		
	6月	289				17	6		48		5	173	40		
	7月	329				26	5	5	44	2	4	204	39		
	8月	335				33	10	1	54		2	195	40		
	9月	308				39	3	1	39	2	1	181	42		
	10月	301				30	6	1	53	1	2	174	34		
	11月	321				51	7	1	44	3	1	176	38		
	12月	358				41	7	3	52			208	47		

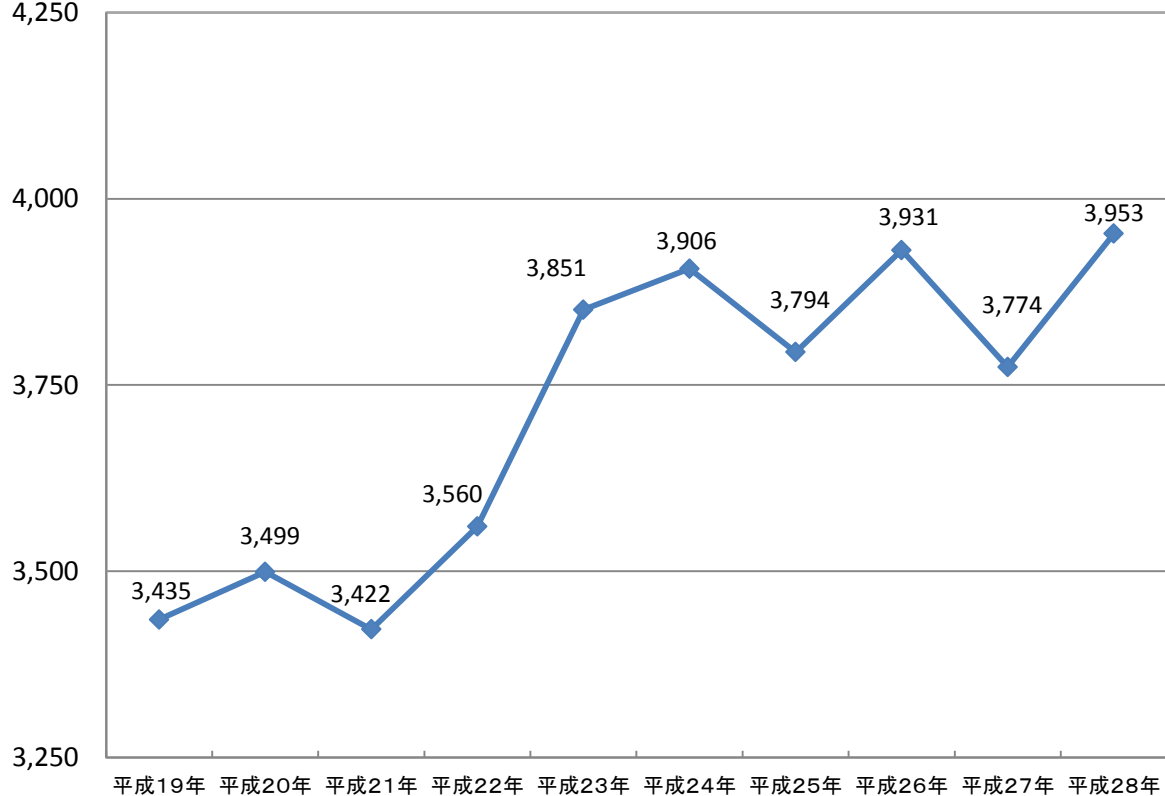
程度別の搬送状況

(人) 2,000



救急出場件数10年の推移

(件) 4,250



応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講習者数	合計
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
平成 26 年	42	963	133	1,096
平成 27 年	38	812	52	864
平成 28 年	41	999	134	1,133
合計	853	17,148	2,449	19,597

※ 過去 15 年間の新規受講者総数は 17, 148 人で管内住民の約 5 人に 1 人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成 16 年 4 月 1 日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝 倉 市	東 峰 村	筑 前 町	合計（事業所）
78	13	14	105

平成 17 年度から平成 28 年度までに各事業所の協力を得て 105 事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救助の概要

平成28年中の救助出動件数は35件で、前年より19件の減少となり、事故種別ごとにみると交通事故26件、水難事故1件、機械による事故1件、建物等による事故2件、その他の事故5件となっています。これらの事故で延べ432名の隊員が出動し、18人を救助しました。

事故種別 項目	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
出動件数			26	1			1	2			5	35	54
出動人員			333	13			12	21			53	432	571
救助人員			13					2			3	18	24
出動車両台数			110	4			4	7			18	143	189

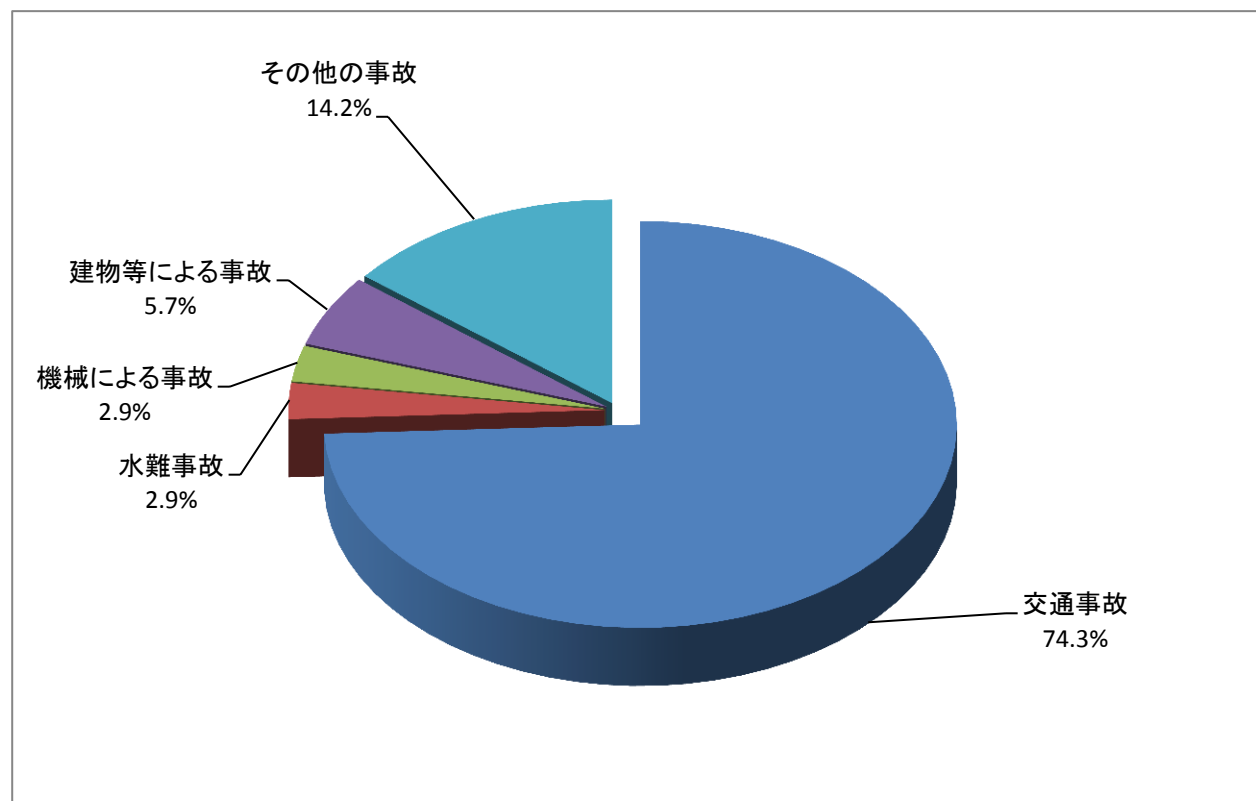
月別、市町村別の出動件数

事故種別 月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
1月			2					1				3	6
2月			3									3	2
3月													1
4月			1								1	2	6
5月			3									3	8
6月			1									1	5
7月			3					1			1	5	5
8月			1	1							1	3	7
9月			4									4	5
10月			1								1	2	1
11月			5									5	5
12月			2				1				1	4	3
合計			26	1			1	2			5	35	54
朝倉市			10	1				1			1	13	40
東峰村			1								1	2	2
筑前町			10				1	1			3	15	8
管外			5									5	4

発生場所別の出動件数

発生場所		事故種別		火災	交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外												
屋 内	住居									2				1	3
	その他の屋内								1						1
屋 外	道 路	高速自動車道			7										7
		その他の道路			19										19
	水 面	内水面				1									1
		外水面													
	山岳													2	2
	その他の屋外													2	2
地下															
その他															
合計					26	1			1	2				5	35

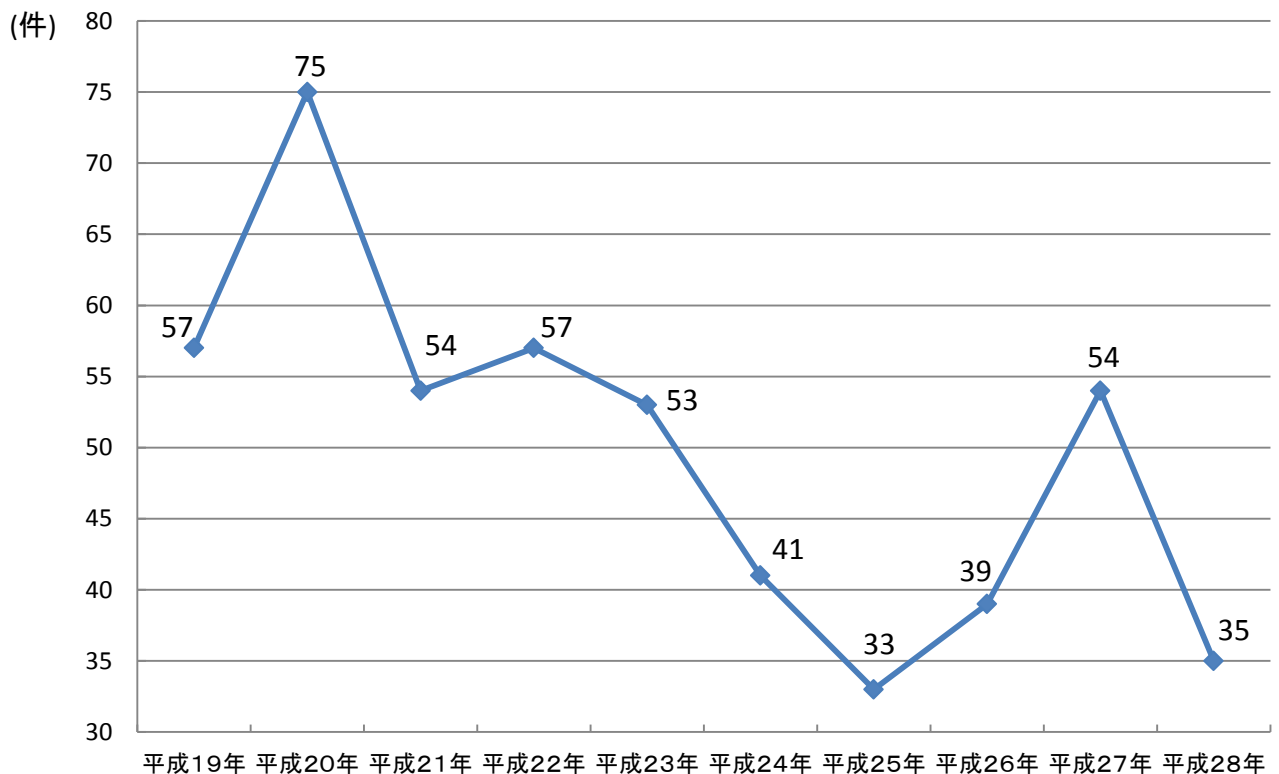
事故種別比較表



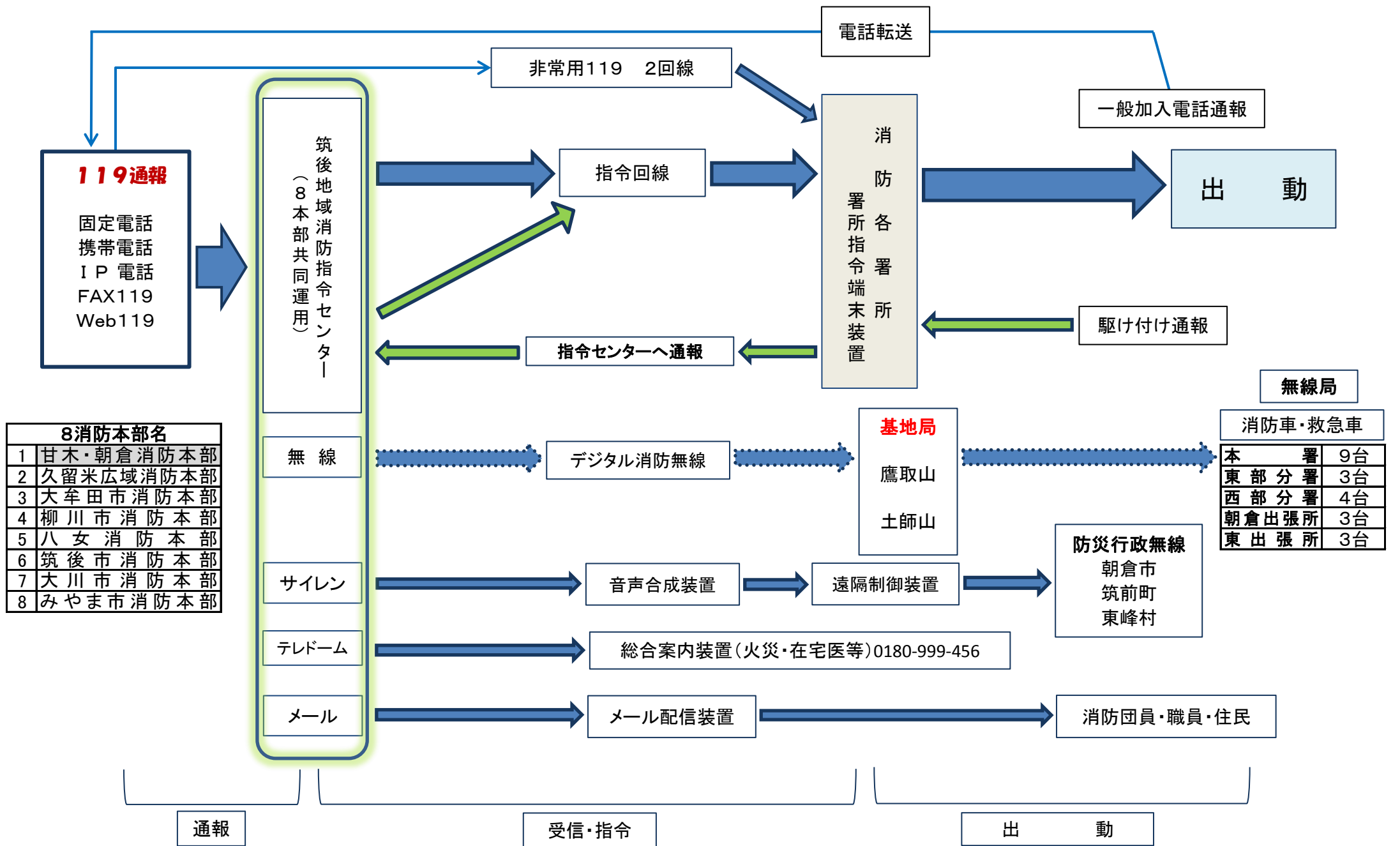
出動人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出動人員	救助隊員			98	4			4	8					19	133
	消防隊員			120	6			5	7					21	159
	救急隊員			115	3			3	6					13	140
	消防団員														
	合計			333	13			12	21					53	432
活動人員	救助隊員			24					8					7	39
	消防隊員			23					5					9	37
	救急隊員			28					6					6	40
	消防団員														
	合計			75					19					22	116

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	3	1	5	6	0	3	3	2	2	2	2	1	30
救急 救助	363	305	312	300	326	309	359	347	321	323	337	386	3,988
その他 災害	42	37	24	38	38	31	43	34	39	25	46	43	440
合計	408	343	341	344	364	343	405	383	362	350	385	430	4,458

問合わせ 訓練 誤報等	朝倉市	筑前町	東峰村	合計
	632	273	30	935

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	8	7	8	4	4	2	11	12	7	6	4	6	79
外科	10	9	5	4	8	7	12	8	4	5	8	4	84
小児科	3	3	5	4	5	4	3	4	3	5	2	2	43
特殊科	6	0	2	0	5	3	12	6	4	1	2	9	50
合計	27	19	20	12	22	16	38	30	18	17	16	21	256